

人生に対する三反応

この時代を生きる その5

2026年3月1日

1. _____ 型 (創世記16章)

アブラムの妻サライには、子供が生まれなかった。

彼女には、ハガルというエジプト人の女奴隷がいた。

サライはアブラムに言った。「主はわたしに子供を授けてくださいません。

どうぞ、わたしの女奴隷のところに入ってください。

わたしは彼女によって、子供を与えられるかもしれません。」

アブラムは、サライの願いを聞き入れた。

アブラムの妻サライは、エジプト人の女奴隷ハガルを連れて来て、夫アブラムの側女とした。…

アブラムはハガルのところに入り、彼女は身ごもった。ところが、自分が身ごもったのを知ると、

彼女は女主人を軽んじた。サライはアブラムに言った。

「わたしが不当な目に遭ったのは、あなたのせいです。…彼女は自分が身ごもったのを知ると、

わたしを軽んじるようになりました。主がわたしとあなたとの間を裁かれますように。」 創世記16:1~5 新共

2. _____ 型 (ルカ14章)

ある人が盛大な宴会を催そうと、大ぜいの人に招待状を送りました。準備がすっかり整ったので、

召使に、「宴会が始まる時間です」とふれ回らせました。ところがなんと、招待客はみな、

そろいもそろって口実をつくり、出席を断り始めたのです。

一人は、ちょうど畑を買ったところなので、これから見に行かなければならないと断り、

ほかの人は、五くびき(十頭)の牛を買ったので試してみたいと言いわけをしました。

またある人は、結婚したばかりで行くことができないと断りました。 ルカ14:16b~20 LB

3. _____ 型 (へブル11章)

信仰によって、モーセは生まれてから三か月の間、両親によって隠されていました。

彼らがその子のかわいいのを見、また、王の命令を恐れなかったからです。

信仰によって、モーセは成人したときに、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒み、

はかない罪の楽しみにふけるよりも、むしろ神の民とともに苦しむことを選び取りました。

彼は、キリストのゆえに受ける辱めを、エジプトの宝にまさる大きな富と考えました。

それは、与えられる報いから目を離さなかったからでした。

信仰によって、彼は王の憤りを恐れることなくエジプトを立ち去りました。

目に見えない方を見ているようにして、忍び通したのです。 へブル11:23~27 新改17

こういうわけですから、私たちは、おのおの自分のことを神の御前に申し開きすることになります。

ローマ14:12 新改

Discussion Guide

- 自分は被害者だと思う事項がありますか？
その思いから抜け出せないのはなぜでしょうか？
- 責任転嫁、言い訳型から選択型に変わるには、
具体的にどうしたらよいと思いますか？
- 自分の人生における選択の自由と、その選択に対して説明責任があると知って、
どう思いますか？
- 神との関係において、コミットメントを選択する重要性についてお話しください。
- 「人生に対して、主の願われる選択ができるよう助けてください。」と祈りましょう。